



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

第45回 運動会

11月12日(土)、第45回 運動会を実施いたしました。全校が一同に集まっての運動会です。お互いの様子を見合うことで、学び合えることが多くあると思いますので、全校が一同に集まることには、大変大きな意味があると考えています。今年度は、子供同士が全ての競技・演技を見合うことができたことを嬉しく思っています。

保護者の皆様は、分散という形での御参観となりましたが、御理解と御協力いただきましたこと大変ありがたく思っております。また、当日は、PTA会長、本部役員の皆様、担当の方々に、運動会を支えていただきました。心から感謝申し上げます。また、週3日PTAの方々が、落ち葉を掃いてくださり、運動会当日は、校庭の落ち葉も落ち着いていました。地域のまもり隊の方からは、「地域の宝は、みんなで育てていきましょう」と温かな言葉をいただくとともに、運動会当日も含め、連日落ち葉を掃いてくださっていました。感謝の思いでいっぱいです。

多くの方々の見守りの中、子供たちは素晴らしい姿を見せてくれました。どの学年も徒競走、団体競技、表現を行いました。その中でも、特に表現活動は、音楽に合わせて表現をしていくので、どのように動いていくのか一つ一つの動きを覚えて、練習を積み上げていきます。1・2年生の『ダンスホール』は、難しいステップでしたが、そのことに挑戦したことや、動きに合わせて楽しそうに表現する姿に、参観している方から、笑顔がこぼれていました。3・4年生の『LIFE IS DANCING』は

傘や手袋を使って、表現することを行いました。カラフルな傘を閉じたり開いたりしながら、また、手袋をした手にも思いを込め、仲間と心を合わせて表現する姿は、すてきな姿でした。5・6年生の『喝采』は、子供たちの真剣な表情、指先の動き、目の動き等、一つ一つの動きで心を表していく姿が美しく、演技に引き込まれました。感極まって涙を流す方もおられましたし、子供からも涙がこぼれていたという話を運動会終了後聴きました。

子供たちのもつ力や子供たちの秘めている可能性は計り知れないものであると強く感じさせられます。子供たちが仲間と共に最高の演技を創り上げることができたことは、自分を支えてくれる仲間をはじめ、多くの存在の大切さを子供たちが感じるからこそであると思います。そして、温かな存在に気付かせ気持ちを耕し、思いを高め、みんなで創り上げていくことの素晴らしさを、真剣に子供たちに語り、向き合ってきた教職員の支えは、大きなものであったと思います。

子供たちが運動会を通して、感じ取ったこと、学んだことは、これからの人生の中で、生きて働く力となると信じています。子供たちのもつ力を最大限に引き出せるよう、教職員一同、これからも子供たちと向き合っていきたいと思います。今後も、保護者の皆様、地域の皆様と共に子供たちの成長を支えてまいります。

最後になりますが、運動会終了後、多くの保護者の皆様が片づけの手伝いをしてくださったこと感謝申し上げます。また、運動会が定刻どおり終了できず、下校が遅くなってしまったこと、お詫び申し上げます。